

ペイントマスターの使用法



処理したい塗料と攪拌棒を用意します。
一斗缶で直接固化する場合には、水性塗料を約1/2 (8~10kg) 程度入れます。



用意した水性塗料にペイントマスターを投入し、攪拌します。
投入量の目安は、500g (1kg袋の半分) 程度です。
固まらない時は、ペイントマスターを少しずつ加えて下さい。
ハンドミキサーで攪拌する場合、容器が回転すると危険ですので、攪拌時は容器を両足でしっかりと固定して下さい。



約3分程度の攪拌で、水性塗料が固化し、パラパラの状態になります。
攪拌後、ハンドミキサーや用具をそのまま放置されますと、付着した塗料が固まりますので、出来るだけ早くヘラなどで除去して下さい。



固化後は、塗料が容器や手につきません。固化直後は、水分を含んでいますが、風通りの良い場所であれば、1、2日で乾燥状態になります。
固化処理後の塗料を廃棄する際は、産業廃棄物として、専門業者に依頼して下さい。

取り扱い上の注意(ご使用前に必ずお読み下さい)

- ・皮膚に付着すると、火傷や炎症を起こすことがありますので、取り扱い中は皮膚に触れないようにし、ご使用の際は、防塵マスク、手袋を必ず着用して下さい。
- ・皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石鹼水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化がある時は必ず医師の診察を受けて下さい。
- ・蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けて下さい。
- ・取り扱い後は、手洗い、うがい、鼻孔洗浄を十分に行って下さい。
- ・湿気を含みますと、固化効果が低下しますので、密封し、高湿度を避け、屋内に保管して下さい。
- ・水性塗料、高濃度水性廃液の処理以外には使用しないで下さい。